

検証意見書

2026年8月12日
意見書番号：SGS26/014

高砂香料工業株式会社
東京都大田区蒲田 5-37-1
ニッセイアロマスクエア 17F
代表取締役社長
水野 直樹 様

SGS

検証目的

SGSジャパン株式会社（以下、当社）は、高砂香料工業株式会社（以下、組織）からの依頼に基づき、組織が作成した検証対象（以下、GHG等に関するステートメント）について、検証基準（ISO14064-3:2019及び当社の検証手順）に基づいて検証を実施した。本検証業務の目的は、組織の対象範囲にかかるGHG等に関するステートメントについて、判断基準に照らし適正に算定・報告されているかを独立の立場から確認し、第三者としての意見を表明することである。GHG等に関するステートメントの作成及び公正な報告の責任は組織にある。

検証範囲

検証対象は、Scope 1 及び Scope 2、Scope 3 及び取水量である。
対象期間は 2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日である。
詳細な検証対象範囲は別紙参照。

検証手順

本検証業務は、検証基準に則り、限定的保証水準にて次の手続きを実施した。

- 算定体制の検証：検証対象の測定・集計・算定・報告方法に関する質問、及び関連資料の閲覧
- 定量的データの検証：高砂珈琲株式会社磐田工場及び高砂香料西日本工場株式会社の現地検証及び証憑突合、本社でのその他検証対象範囲に対する分析的手続き及び質問

判断基準は、GHG プロトコル、温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル（Ver. 6.1）、サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン Ver. 2.7、同算定のための排出量原単位データベース Ver. 3.6、IDEA v. 3.5 及び組織が定めた手順（算定ガイドラインなど）を用いた。

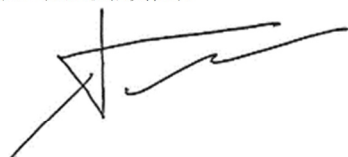
結論

前述の要領に基づいて実施した検証手続の範囲において、組織のGHG等に関するステートメントが、判断基準に従って、算定及び報告されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。
なお、当社は、組織から独立しており、公平性を損なう可能性や利害の抵触はない。

SGSジャパン株式会社

神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 1 3 4
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I
ビジネス アシユアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



1 / 2

本書面は、SGSジャパン株式会社によってwww.sgs.com/terms_and_conditions.htmで参照することができる「認証サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「認証サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する条項および管轄に関する条項等に従います。この書面に記載された内容は検証を行った時点におけるまた適用される場合は組織の指示の範囲内における確認内容を示しています。組織およびこの書面に関するSGSジャパン株式会社の責務は取引文書におけるすべての権利および義務の遂行から、免除させるものではありません。本書面の内容または体裁について、許可なく偽造、変造または改ざんすることは違法であり違反した場合には法令に基づくあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。

別紙

2026 年 8 月 12 日
意見書番号：SGS26/014

検証対象範囲の詳細

検証対象		検証範囲	GHG等に関するステートメント
1	Scope 1, 2 (エネルギー起源CO ₂)	* ¹ グループ A	Scope 1: 28,749 t-CO ₂ Scope 2: ロケーションベース 38,684 t-CO ₂ マーケットベース 25,665 t-CO ₂
2	Scope 1 (エネルギー起源 CO ₂ 以外の GHG 排出量)	* ¹ グループ A	1,495 t-CO _{2e}
3	Scope 3 (カテゴリー1)	* ² グループ B (派遣会社の調達は組織単体に限定)	935,264 t-CO ₂
4	Scope 3 (カテゴリー3)	* ¹ グループ A	12,986 t-CO _{2e}
5	Scope 3 (カテゴリー4)	* ² グループ B (調達物流(国内に限定)、自社間での移送、及び出荷物流(国内は組織が販売する製品および関連商品に限定))	26,163 t-CO ₂
6	Scope 3 (カテゴリー5)	* ³ グループ C	4,287 t-CO ₂
7	Scope 3 (カテゴリー7)	* ⁴ グループ D	4,398 t-CO _{2e}
8	Scope 3 (カテゴリー12)	* ² グループ B (国内は組織製造製品に限定)	738 t-CO ₂
9	Scope 3 (カテゴリー15)	持分法適用の関連会社1社	274 t-CO ₂
10	取水量 (水道水、工業用水、地下水、雨水)	* ⁵ グループ E	3,053 千m ³

*¹グループ A：組織の連結対象範囲および持分法適用の非連結子会社 計61拠点 (国内22拠点、海外39拠点)

*²グループ B：組織の連結対象範囲および持分法適用の非連結子会社 (休眠会社を除く)

*³グループ C：組織の連結対象範囲および持分法適用の非連結子会社 (一般廃棄物国内外49拠点、産業廃棄物国内外40拠点)

*⁴グループ D：組織の連結対象範囲および持分法適用の非連結子会社 計58拠点 (国内22拠点、海外36拠点)

*⁵グループ E：組織の連結対象範囲および持分法適用の非連結子会社 計54拠点 (国内20拠点、海外34拠点)